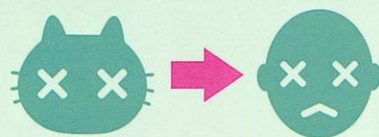


猫から人に感染する病気

猫から人に感染する病気が知られています。
猫とは節度を持った付き合い方をしましょう。



また、ひっかかれた後やフン等の清掃後はしっかり手を洗いましょう。

重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

マダニにさされて感染するウイルスによる病気です。症状は発熱、全身倦怠感、おう吐、下痢などです。
発熱、食欲喪失などの症状がある屋外の猫にかまれた人がSFTSを発症し、亡くなられた事例がありました。

真菌症

原因となる皮膚糸状菌はカビの一種です。猫に感染する真菌の大部分は人にも感染力を持ちます。

トキソプラズマ

寄生虫が原因の感染症です。感染した猫のフンに含まれるトキソプラズマを何かの拍子に口に入れることで人に感染します。

猫回虫

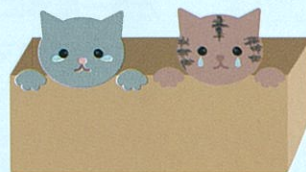
猫回虫は猫の小腸に寄生する寄生虫です。感染した猫のフンには猫回虫の虫卵が混ざって排出されます。

ペットの命を簡単に捨てないで

最期まで責任をもって飼いましょう

～ペットを家族として迎えたときの気持ちを思い出してください～

- 飼い主には、終生飼養の責任があります。最期まで愛情と責任をもって飼いましょう。
- 自ら病気などによりどうしても飼えなくなった場合には、自分で新たな飼い主を探し、動物愛護団体に相談する等して、譲渡先を見つけるようにしましょう。
- 愛護動物をみだりに殺傷・遺棄することは犯罪となり罰せられます。犬猫などを傷つけたり、捨てたりしてはいけません。



愛護動物の遺棄・虐待などは犯罪として

1年以下の拘禁刑又は100万円以下の罰金等が科せられます。

京都府警察
シンボルマスコット
ポリスマろん

